保健だより

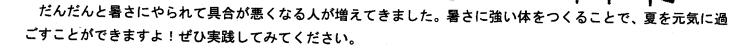


平成28年6月29日 いわき総合高校 保健室

暑くなったと思ったら涼しくなったりとまだまだ安定しない天気が続いていますが、みなさんの体調はどうでしょうか。いきなり気温や湿度が上がることで熱中症が起こる危険性が高くなってきます。少しずつ暑さに慣れていくことが大切ですね。

さて、今年度の健康診断は全て終わりました。これから結果をお知らせするので、治療勧告を受けた人は早め に受診して症状が悪化する前に対処しましょうね。

夏バテしない体を作るために



①こまめに水分補給をする

水分を補給しないと血液がどろどろになり、体にうまく血液が運ばれず、さまざまな体調不良を引き起こします。一度に多くの水を飲むのではなく、こまめに少量を補給してください。また、冷たすぎる飲み物は消化器官を冷やしてしまい、うまく機能しなくなるので、なるべく常温の水がおすすめ!

③睡眠をしっかりとる

人間は眠ることにより自律神経をコントロールし、疲労を回復させます。カルフォルニア大学の行った調査によると、毎日6~7時間眠る人の死亡率が最も低かったようです。睡眠は多すぎても少なすぎてもよくありません。平日も休日も決まった時間に寝て起きる習慣をつけられるといいですね。

②タンパク質とビタミン!

夏バテを予防するには、内臓や筋肉を修復するタンパク質や疲労回復を手伝ってくれるビタミン (とくにビタミン B1) を積極的に摂取することが重要です。特におすすめの食材は、豆腐、豚肉、トマト。もちろん偏り過ぎるのもよくないので、バランスよい食事が暑さに強く健康的な体をつくるのです。

④適度な運動をしていい汗をかく

汗にはさらりと小粒のいい汗と、べたべたした 大粒の悪い汗があります。暑さに勝つためにはい い汗をかいて体温調節機能を高めることが大事 です。おすすめの運動はウォーキングなどの有酸 素運動で、時間がない人はぬるめのお湯での半身 浴も効果的。いい汗をたくさんかいて汗腺を鍛え ましょう!

夏バテを予防する方法も結局は正しい生活習慣に限ります。本格的な暑さがやってくる前に、自分の生活習慣を見直して体調を崩さないように自己管理してください。

寝不足だったり、朝食を摂らなかったりするのは体調を崩す原因となるので、自分で気をつけて行動してくださいね。





新学期が始まり2か月以上経ちますが、みなさん調子はいかがですか。新しい環境に慣れ、親しい友達もできて落ち着いてくる頃かとは思いますが、今までの疲れが出たり、友達と合わない部分が見えてきたりなど、不調に陥ってしまう人も見受けられます。特に高校生にとってクラスや部活での人間関係は大きな問題ですね。コミュニケーションの基本はまず自己理解、つまり自分を知ることと言われますが、みなさんは自分自身についてよくわかっていますか。

ジョハリの窓

	自分に分かっている	自分に分かっていない
他人に分かっている	I 開放の窓 「公開された自己」 (open self)	II 盲点の窓 「自分は気がついてい ないものの、他人から は見られている自己」 (blind self)
他人に分かっていない	亚 秘密の窓 「隠された自己」 (hidden self)	IV 未知の窓 「誰からもまだ知られ ていない自己」 (unknown self)

「ジョハリの窓」という、自己の公開とコミュニケーションの円滑な進め方を考えるために提案された対人関係における気づきのグラフモデルがあります。発表したアメリカの心理学者のジョセフ・ルフトとハリー・インガムの名前から名付けられたものですが、人はそれぞれ「誰もが知っている自分 (開放の窓)」「自分だけが知っている自分 (秘密の窓)」「自分ではわからない自分 (盲点の窓)」「まだ誰も気づいていない自分 (未知の窓)」という4つの側面があるというものです。

この4つの窓のうちどの窓が大きいか小さいかは 人によって異なりますが、「開放の窓」は、自分も他 人もわかっている自己なのでこの領域が大きいほど 自分らしく誤解なく他人とコミュニケーションが取

れていると考えることができます。「開放の窓」を広げることは自己の成長につながります。そのためには「秘密の窓」や「盲点の窓」を小さくしていくことです。秘密の窓を小さくしていき自己開示することによって、相手も自分を信用して自己開示してくれるでしょうし、無理せずありのままの自分でいられます。また、盲点の窓を小さくするには、家族や先生、親友など信頼できる人に聞いてフィードバックすることが効果的です。特に自分の欠点には誰しも目を背けたくなるものですが、信頼できる人からのアドバイスに素直に耳を傾けてみることでさらに成長できることもあります。最後に「未知の窓」は、自分も他人もまだ気付いていないあなたですから、自分の大きな可能性を秘めている領域です。この領域を開拓していくには、様々な経験、色々な人との付き合いなどを通して今まで気が付かなかった自分に「気づく」ことでしょう。困難や辛い経験も自分の秘めた力に気付けるチャンスだったりするのではないでしょうか。若いみなさんには失敗を恐れず色々な経験をしてまだ知らない自分を発見してみてほしいと思います。カウンセリングも自分と向き合って気づきを得るきっかけになるかもしれませんので、ぜひ気軽に申し込んでください。

カウンセリングに興味がある人へ③

7月のカウンセリングは<u>8日・15日</u>です。8日は藁谷先生の都合上、3時間目と4時間目のみとなっているので、希望者は早めの予約がおすすめです!

誰にも相談できずに困っている人、カウンセリングに行くほどの悩みじゃないかも…と思っている人、どんなささいなことでも大丈夫です。気軽に利用してみてください!わからないことがあればいっても保健室までどうぞ!